



やぐもだい

令和7年6月30日
調布市立八雲台小学校
校長 石川 淳
<http://www.chofu-schools.jp/yagumodai-sho/>



「はしっちゃだめだよ」「あっ、そうか」

校長 石川 淳

7月に入ると1学期も終盤、各学級では係や当番活動、高学年は委員会活動等で皆で決めたルールに基づいた活動が定着します。7月の校内安全の目標には「プールを使った学習での安全に気をつけよう」があります。時節柄を取り入れたテーマですが、プールでの安全には、水泳運動(低学年は水遊び)で心肺機能に負荷がかかる注意、体力面や体温面の注意、そして濡れた床は滑りやすく、転倒への注意が含まれています。ルールを守ると安全が守られることにつながります。

プール施設ではないですが、ある日私は、校長室を出たところでふたりの急ぎ足の子供たち(Aさん、Bさんとします)とすれちがいました。Aさん、Bさんとも「こんにちは」と丁寧な挨拶をして通り過ぎたのですが、その途端Aさんは用事が気になったのでしょうか、廊下を走り始めました。Bさんが「はしっちゃだめだよ」と穏やかに言った瞬間、Aさんは「あっ、そうか」と言ってピタリと走るのをやめ、ふたり揃ってニコニコしながら歩いていきました。

私はこの出来事に、2つのことを感じました。ひとつは、走らず歩くというルールがしっかり入っていて、加えて心遣いある言葉で友達を注意するBさんの公正さ。もうひとつは、相手の言葉を真摯に受け入れてすぐに行動を改めるAさんの素直な心です。今の子供たちが活躍する20年後、30年後は、現在よりもさらにグローバルな時代となり、自立と協調の心根が今以上に欠かせない社会となっていると思います。独りよがりや一方的な押し付けは摩擦を生むばかりです。この廊下での出来事は、些細な事かもしれませんが、互いを尊重し、高め合って、結果ニコニコできた場面でした。本校の子供たち、気持ちのよさが育っているなど、嬉しく頼もしく感じました。

コミュニティスクールコーナー

6月1日(日)に学校運営協議会が行われました。スポーツフェスティバルの感想やこれからの学校行事のあり方について意見交換をしました。